



式中だより

405号

令和4年2月25日(金)

発行所 式根島学園
式根島中学校

電話 04992(7)0017

「家庭学習の取り組み」

副校長

2月に入り立春を過ぎましたがまだまだ寒い日が続きます。式根島に来て2年目の冬になりますが、昨年より寒さを感じます。まだまだ新型コロナウイルス感染症対策が続き気を抜けない毎日ですが、中学校では高校受験・定期考査など1年間のまとめの時期になりました。

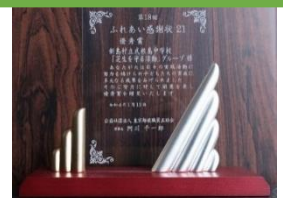
保護者の皆様には、昨年12月の学校関係者評価アンケートへのご協力ありがとうございました。本年度は、初めて保護者・児童生徒・教職員でGoogleフォームを活用してアンケートを行いました。そのアンケート結果で「子どもは毎日家庭学習に取り組んでいる」という項目が生徒・保護者ともに「ややあてはまらない・あてはまらない」という割合が大きくなりました。家庭学習を習慣にしていくことは難しいことだと感じました。学校からの課題をしっかりと取り組むことでも力になりますが、自分で課題を見つけ計画的に学習を進めて行くことはさらに自己の力を伸ばすことができると考えます。学校では各教科からの課題の出し方の工夫、定期考査の学習計画の活用など今後も継続して指導していきます。また一人1台端末で学習ドリルなどの活用も考えています。今後も課題を改善し教育活動を進めていこうと考えています。

※「令和3年度学校関係者評価集計結果」「式根島小中一貫教育アンケート集計結果」は式根島中学校HPに掲載いたします。

★芝生を守る活動が表彰されました★

理科

校庭の芝生を守る活動が、東京都教職員互助会の教育振興事業「第18回ふれあい感謝状21」優秀賞を受賞しました。長年の教員と生徒の地道な活動が評価されたことは、今後の活動の励みになりました。



3月の予定

生活目標：1年間を振り返ろう
保健目標：耳を大切にしよう
給食目標：協力して楽しい給食にしよう

『式中だより』は、毎月25日をめどに発行していきます。

1	火	朝礼、安全指導	10	木	避難訓練	19	土	
2	水	小学生体験入学、合同レク	11	金		20	日	春分の日
3	木	SC来校	12	土		21	月	
4	金	SC来校	13	日		22	火	
5	土		14	月	生徒会朝礼	23	水	大掃除
6	日		15	火		24	木	
7	月	保護者会	16	水	卒業式予行	25	金	修了式、離任式
8	火	生徒委員会	17	木		26	土	
9	水		18	金	卒業式	27	日	

※カラー版の式中だよりはホームページをご覧ください。

☆地区作品展☆

美術

7年生は、中学生になって初めての美術の学習で描いた「上履きのデザイン」とうずまきをテーマとした「木彫レリーフ」、キャリア教室で体験した「七宝焼きペンダント」を出展しました。8年生は、表現を工夫した「風景が語るもの」と一瞬の体の動きをとらえた「この場所、この場面」を出展しました。9年生は、自分の「思いを形に」篆刻作品を出品しました。生徒一人一人が思いを込めて制作した作品です。(美術科)



国語

書写では、1人2作品ずつ、展示をしました。7年生は「天地」「宇宙の旅」「青雲大志」、8年生は「調和」「自然の美」「強い信念」、9年生は「輝ける未来へ」「躍動する心」を作品として仕上げました。2学期末から練習を重ね、最もよい作品を選びました。細部まで丁寧に取り組み、堂々とした作品に仕上げることができました。(国語科)



技術

7年生は、材料と加工の学習で設計を行い一枚の板から作品を製作しました。また、生物育成の学習でダイコンの袋栽培を行い栽培記録にまとめました。8年生は、エネルギーに変換の学習でLEDスタンドの作品の製作をしました。また、生物育成の学習ではあめりかいもの栽培を行い栽培記録にまとめました。9年生は、材料と加工の学習で設計を行い鋳造によるキーホルダーの作品の製作を行いました。授業では、材料の特徴、製作工程、工具の使い方、生物の育成の手順や日常の管理等を学習しました。どの作品も生徒自身の力で製作、栽培を行うことができました。(技術科)



家庭

今年度、7・8年生はタブレットケースの製作に取り組みました。使いやすく持ち運びしやすいように、試行錯誤しながら設計図を考えて製作しました。ポケットの形を工夫したり、シーガラスをつけたりと工夫を凝らした作品が完成しました。9年生は幼児向けのおもちゃを製作しました。幼児が安全に遊べる親しみやすい指人形にするために、細かい部分まで丁寧に仕上げることができました。どの作品も生徒の思いが詰まった素敵な作品に仕上がりました。(家庭科)



波ようねりよ

養護

大好きだったドラマや本を見返して「あれ？こんな話だったっけ？」と覚えることがよくあります。例えば子供の頃、「となりのトトロ」はワクワクする冒険物語だと思っていましたが、今は、家族の愛の話だと私は受け止めています。もちろん話の内容は今も昔も変わらないので、変わったのは自分の感じ方だということに気が付きます。今まで経験したことすべてが話の捉え方に影響しているのでしょうか。

そう思うと、式根島で過ごした2年間、コロナ禍で様々な制限があったこの2年間もまた、今後に新たな視点を与えてくれるのかもしれない。